

## ミッションカードの内容と解説

ミッションカードには何かを達成、良くするためには何かを犠牲にしなければいけない状態が描かれています。

	ミッションカード内容	SDGs 17の目標	SDGs 169ターゲット
1	共働きを促進した結果、子どもの出生率が日本ワースト1位になった。	5ジェンダー平等を実現しよう	naiyouto
解説	社会で働き活躍する女性が多い現在ですが、一方、子供の出生率が伸び悩んでいる地域があります。		
2	姫路城と書写山の保護を意識しすぎたら、観光客が減り始めた。	11住み続けられるまちづくりを	11.04 文化遺産や自然遺産をみんなで守り、後世に残そう
解説	地域の文化遺産を綺麗にするために修繕工事を行う一方、工事中との事もあり、観光客が減ってしまいました。		
3	実家の農業を継がないといけませんが、稼げないし、カッコよくないので、気が乗らず東京から戻りたく無くなっている。	2飢餓をゼロに	2.04 世界中の農業を、何があっても続けられるものに変えていこう
解説	都心部では稼げる仕事がある一方、後継者不足で多くの専業農家さんが廃業してしまっています。		
4	無計画に市街地にマンションを建てすぎた結果、郊外の廃校が増え始めた。	4質の高い教育をみんなに	4.05 どんな人でも平等に、教育や職業訓練を受けられるようにしよう
解説	便利な市街地に多くのマンションが建ち新たに住む方が多い一方、郊外では住む人が減り、子供の数が減ってしまい学校が廃校になっている地域があります。		
5	猪よけに、捕獲した猪の剥製を山の至るところに設置したら、さらに仲間を呼んできた。	11住み続けられるまちづくりを	11.a 国と地域が連携して、都市・郊外・農村のつながりを強化しよう
解説	農作物を荒らしてしまうイノシシが畑に近寄らないように、畑の周りに剥製を置いたけど更にイノシシが来てしまった面白い事象です。イノシシを有効活用できないかな？		
6	ボランティアで姫路のまちを良くしようと活動していたら、お金が無くなって生活できなくなった。	8働きがいも経済成長も	8.03 新たなビジネスや働き方を、支援する政策を推進しよう
解説	ボランティア活動に取り組みたいけど、休みの日にしかなかかなか取り組めないのが、平日も頑張っていたら生活できなくなってしまった事例です。		
7	アフターコロナで喧嘩祭りをメタバースで開催したら、姫路の祭りが次々とリアル開催しなくなり始めた。	11住み続けられるまちづくりを	11.04 文化遺産や自然遺産をみんなで守り、後世に残そう
解説	実際に祭りが出来ていなかったのがインターネットの中で祭りをした一方、そっちの方が面白くてリアルな祭りが減ってしまわないかな？共存できる方法もいいかもしれません。		
8	川に生活排水を流さないように下水工事したら、地盤沈下が起きて家が潰れそうになった。	6安全な水とトイレを世界中に	6.06 水に関わるすべての生態系を保護し、回復させよう
解説	下水が当たり前の昨今ですが、下水工事を行うことで地盤沈下が起きてしまっている地域があります。生活排水を綺麗にする方法は無いかな？		
9	子どもがコンビニ前で1人でご飯を食べていたので、声をかけたら不審者扱いされそうになった。	16平和と公正をすべての人に	16.02 こどもに対する暴力・虐待・搾取・人身売買・拷問をなくそう
解説	家に帰ってもご飯が無くて、学校の帰りにコンビニでご飯を食べている子供がいます。子供たちが安全にご飯を食べれることは無いかな？		
10	環境に優しい製品ばかりを選んでいたら、従業員のボーナスを払えなくなりそうになった。	7エネルギーをみんなにそしてクリーンに	7.02 再生可能エネルギーの、世界的な使用率をあげよう
解説	環境に良い製品は価格が高いことがあります。環境に取り組み素晴らしいですが、一方売り上げは上がっていないのにそっちにお金を使いすぎて従業員のボーナスを払うことが難しくなってしまいました。		